

【様式 02】高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	40210
----------	-------

1. 開設大学	福山大学 生命工学部	開講場所 (キャンパス・施設)	因島キャンパス
2. 科目名	瀬戸内海の恵みについて学ぼう		
	学問分野	番号	33 名称 農学（農学・水産学など）
3. 担当教員	有瀧真人ほか 5 名 生命工学部 海洋生物科学科		
4. 開講期間（曜日） 開講時間	平成 30 年 8 月 17 日（金） 9 時 30 分 ～ 16 時 00 分 （ 60 分 × 4 回）		
個別開講日	1 回目 8/17	2 回目 /	3 回目 /
	7 回目 /	8 回目 /	9 回目 /
	4 回目 /	5 回目 /	6 回目 /
	10 回目 /	11 回目 /	12 回目 /
5. 募集定員	30 人		
6. 科目内容・ 授業計画	9 時 30 分 本学キャンパスに集合 9 時 40 分～10 時 20 分 スクールバス（無料）で因島キャンパスに移動 10 時 20 分～11 時 20 分 講義「海洋動物の行動と生態」（担当：渡辺伸一） 生活の大半を海の中で暮らす海洋動物は、観察が困難なことから、近年まで行動や生態が明らかでない種がほとんどでした。近年の計測技術が向上したことで、海洋動物の行動が調べられるようになってきました。この授業では、瀬戸内海の海洋動物の生態研究について紹介し、我々の生活との関連や社会的意義について考えます。 11 時 20 分～12 時 20 分 実習「海産魚類における発育と形態形成」（担当：有瀧真人、南卓志、阪本憲司） 多くの魚類は卵から生まれ親魚へと成長しますが、その間に大きさや形が大きく変化します。この実習では身近なシロギスを使って卵から仔稚魚の発育過程を観察し、どのように“シロギス”になっていくかを把握してもらいます。 12 時 20 分～13 時 20 分 昼食休憩 13 時 20 分～14 時 20 分 Workshop「チリメンジャコから学ぶ食物連鎖」（担当：高田浩二） 私たちが普段、食卓でいただいているチリメンジャコの漁業で捕獲された生物たちを選別し、観察やスケッチを通して、海の中の食物連鎖について学び、海の環境保全について考える体験学習をします。（ワークショップ形式で行います） 14 時 20 分～15 時 20 分 講義「食品の保存法について」（担当：三輪泰彦） 食品を保存するにはさまざまな方法があります。たとえば塩を利用した保存法に漬物があります。また、乾燥させて保存する、乾物・干物・フリーズドライなどもあります。この授業では食品の保存法について科学的に見ていき、食物に対する興味をもってもらいます。 15 時 20 分～16 時 00 分 スクールバス（無料）で本学キャンパスに戻り、そこで解散		
7. 受講料	無料		
8. 別途負担費用	（テキスト代・実習料等） なし		
9. 開講条件※1 あり	① 最少開講人数（5 人）定員超過の不許可は選考により決定 ② 不許可・不開講通知日 （7 月 14 日（金）以前の開講科目は 3 月末まで／7 月 15 日（土）以降の開講科目は 6 月末まで）		
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと 集合場所：福山大学 本学キャンパス 大学会館（27 号館）玄関前		
11. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。		

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。